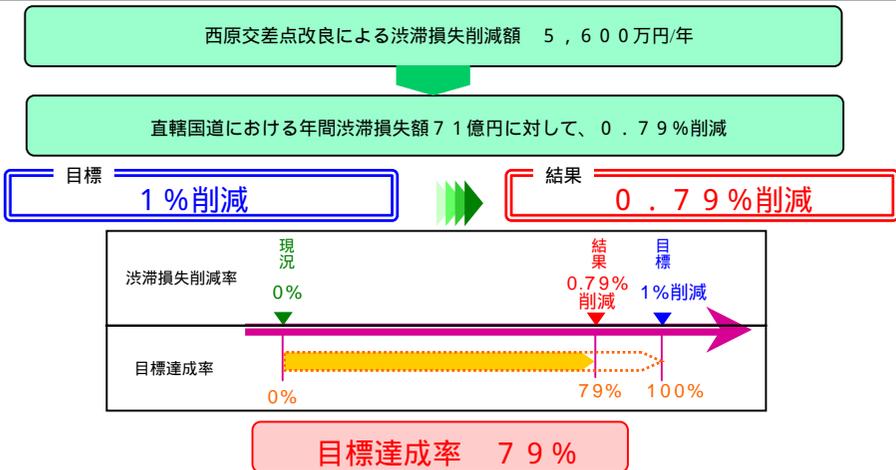


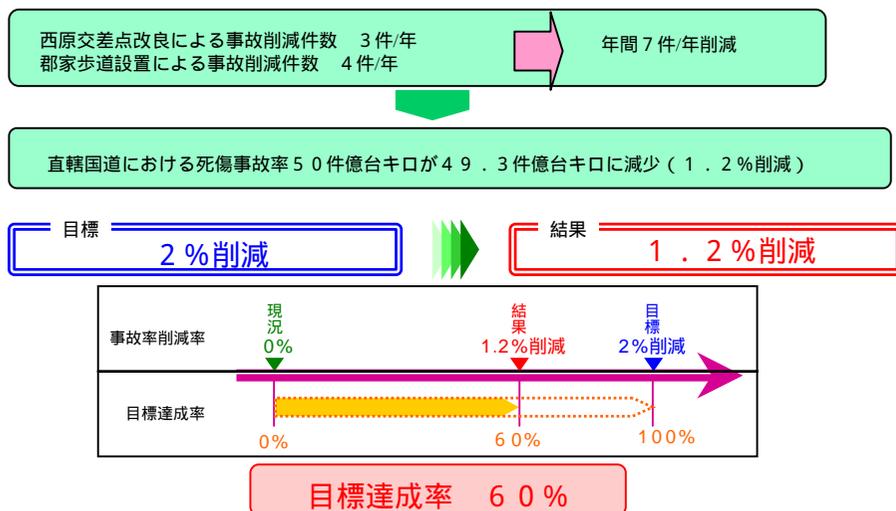
1. 渋滞損失額

平成15年度の事業において、海士交差点、吉成交差点の改良が完了しなかったものの、（海士交差点は現地の地質状況による設計に時間を費やしたため、平成15年度内の完成が不可能でした。吉成交差点は公安委員会及び沿道住民との協議に時間を費やし、平成15年度内の完成が不可能でした。）西原交差点が改良され渋滞損失額が5,600万円/年削減されたことにより、渋滞損失額は0.79%削減となり目標の79%を達成することができました。



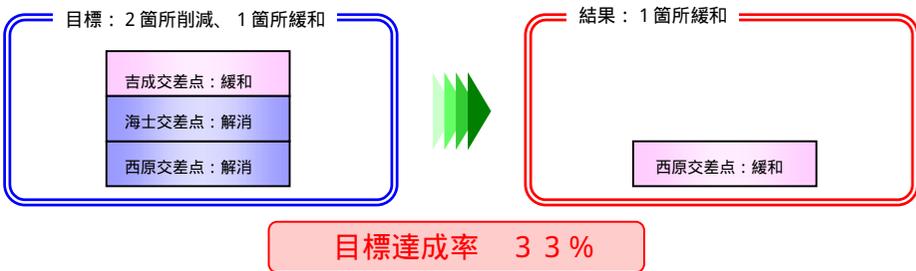
2. 死傷事故率

死傷事故率においても、渋滞損失額と同様、吉成交差点改良及び海士交差点改良が本年度中に完了しなかったため、両交差点の事故件数の削減を図ることができませんでした。しかしながら、西原交差点が改良され事故件数が3件/年削減、郡家歩道設置で4件/年削減されました。結果として事故率が50件/億台キロから49.3件/億台キロに減少となり、目標の60%を達成することができました。



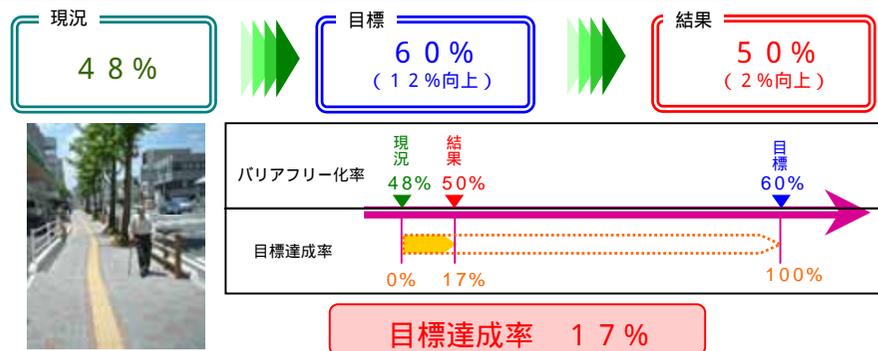
3. 主要渋滞ポイント解消、緩和箇所数

平成15年度の事業において、主要渋滞ポイントである西原交差点が改良され、渋滞が緩和されました。しかしながら、当初目標としていた解消までには至りませんでした。また、海士交差点、吉成交差点の改良工事が完了しなかったため、結果として1箇所緩和のみとなりました。



4. バリアフリー化率

瓦町歩道舗装工事は歩道のバリアフリー設計において、沿道の家屋等との調整が難航したため、平成15年度内の完成が不可能となりました。しかし、東町歩道舗装整備は完了し、重点整備地区内におけるバリアフリー化率は50%となりました。結果、目標値の達成率は17%となりました。



目標達成状況

アウトカム指標	平成15年度末 目標値	平成15年度末 現況値	達成状況
渋滞損失額	1%削減	0.79%削減	79%達成
死傷事故率	2%削減	1.2%削減	60%達成
主要渋滞ポイント解消、 緩和箇所数	2箇所削減 1箇所緩和	1箇所緩和	33%達成
バリアフリー化率	60%	50%	17%達成

STEP1
業績計画書の確認

STEP2
対策事業の状況

STEP3
完成事業の効果

STEP4
目標達成の確認

STEP5
本年度以降の課題対策